

介 護 職 員

実 務 者 研 修

通 信 課 程

令和7年度受講案内

介護福祉士を目指す方へ！

キャリアアップのため！

社会福祉法人みちのく協会

令和7年度

介護職員実務者研修（介護福祉士）通信課程

「介護のプロ」として活躍できる介護福祉士。資格取得には、平成29年1月の国家試験より3年の実務経験に加え、新たに「450時間の実務者研修の受講」が必須となりました。社会福祉法人みちのく協会が実施する実務者研修は、介護現場でのエキスパート職員による、丁寧でわかりやすい指導ができるように受講生皆さんを応援してまいります。

自宅での通信学習により、働きながら資格取得を応援します！

定員	40名
受講期間	令和7年4月10日（木）～10月27日（月）
学習内容	自宅学習による課題作成、スクリーニングによる医療的ケア 介護課程Ⅲ、面接授業
申込受付期間	令和7年3月1日（土）～令和7年3月31日（月）
受講料	お持ちの資格によって、受講料が異なります。 詳しくは下表をご覧ください。

【受講料】

保有資格	金額
無資格者	150,000円
介護職員初任者研修修了者	100,000円
訪問介護職養成研修（ホームヘルパー）修了者2級	100,000円
訪問介護職養成研修（ホームヘルパー）修了者1級	50,000円
介護職員基礎研修修了者	30,000円

※テキスト代、演習料、税込み

令和7年度 みちのく協会

介護職員実務者研修（介護福祉士）通信課程募集概要

〈目的〉

介護福祉に関する必要な知識や技術を学び、地域社会における介護福祉の担手として介護の質の向上に貢献し得る人材を養成することを目的としています。

〈申込条件〉

介護業務に従事、または従事する予定で、介護福祉に関する技術向上や介護福祉士の資格取得を目指される方を対象としています。

〈通信学習〉

受講生にテキスト（全8巻）と課題を配布します。

自宅でカリキュラム毎に課題解答し、課題提出期限までに、提出して頂きます。

〈スクーリング・対面授業〉

自宅学習とは別に、スクーリング（対面授業）による技術取得の授業があります。

〈介護課程Ⅲ〉

利用者の生活上の不便や困難を改善、解消するため思考過程を習得します。そして実際の介護技術の向上ができることを目指します。受講時間45時間です。

講義と技術がありますが、動きやすい服装で参加してください。

〈医療的ケア〉

シミュレーターを使用し「救急蘇生法」「喀痰吸引」「経管栄養」の演習を講師指導のもと行います。

介護職員に認められる医療的なケアの基本と実習（演習）を行います。受講時間50時間です。動きやすい服装で参加してください。

申込時に必要な書類一覧

- ・研修申込用紙（原本）
- ・保有資格の修了証明書（下記の資格をお持ちの方はその写し）
 - 「介護職員初任者研修」「訪問介護員養成研修（1級・2級・3級）」
 - 「介護職員基礎研修」「認知症介護実践者研修」「喀痰吸引等研修」

みちのく協会の研修は一般教育訓練給付制度、介護福祉士実務者研修受講資金貸付制度の対象講座です！

一般教育訓練給付金制度について

一般教育給付金制度は、厚生労働大臣の教育訓練を受け場合、その受講のために支払った費用の一部に相当する額が国から支給されるものです

介護福祉士実務者研修受講資金貸付制度について

当法人は、社会福祉協議会による「介護福祉士実務者研修受講資金貸付制度」対象施設です。介護福祉士の資格を取得し、介護等の業務に2年従事すると貸付金の返済が全額免除される制度です。（貸付には審査があります）

《受講生からの声》

課題提出後も解答だけではなく、問題解決のためのアドバイス、励ましの言葉などが添えてあり、細かい気配りが感じられ学習意欲につながりました。

普段の職務では意識することのない基礎的な知識確認、医療的ケアの実技研修など初めての体験、新たな仲間との情報交流など楽しい勉強になりました。

スクーリングで救命救急、医療的ケアを学びました。緊張しましたが、確かな技術を身に着け有意義な時間を過ごすことができました。



交流しながら他の受講者の意見を聞くことができ、楽しく学ぶことが出来ました。介護課程Ⅲは感染対策を行いながらのグループワークも行いました。レポート提出は計画通り行かないこともありましたが、指導する講師の励ましもあり頑張ることが出来ました。